

自社製品を役場に寄贈

長泉の深沢電工

深沢電工（長泉町桜堤、深沢好正社長）は25日、自社で開発、製造したハンドドライヤーを同町役場に寄贈した。

ドライヤーは消臭、除菌、部屋暖房などの機能を備え、今年4月から販売を開始。深沢社長ら2人が役場を訪れ、「地元で製造した製品を有効に生かしてほしい」と遠藤日出夫町長に手渡した。遠藤町長は「長泉町発の商品が完成したことは喜ばしい。公共施設で活用したい」と話した。ドライヤーは役場内に設置する予定。



遠藤町長にハンドドライヤーを手渡す深沢社長（中央）＝長泉町役場